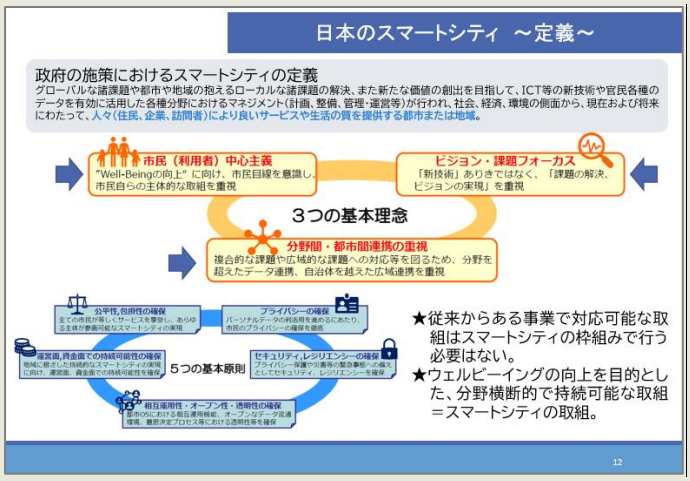
草津未来研究所 News Letter

令和８年１０月２０日発行

第１１回関西・自治体シンクタンク情報交流会に参加しました

一般社団法人日本計画行政学会関西支部が主催された関西･自治体シンクタンク情報交流会に参加しました。情報交流会は、関西圏における自治体などのシンクタンクをメンバーとして､関西の自治体シンクタンクにおける研究成果の発信や意見交換の場として、開催されています。

【参加(報告)シンクタンク】
・豊中市　とよなか都市創造研究所
・公益財団法人尼崎地域産業活性化機構
・草津市　草津未来研究所





令和７年度調査研究概要資料　抜粋

昨年度同様対面で実施され、同学会会員の大学教員や民間の研究所員等から１６人が参加しました。３機関から昨年度の研究・活動成果や今年度の研究紹介等が行われました。

草津未来研究所からは、令和７年度に実施した調査研究「健幸創造都市草津の実現に向けたスマートシティの推進に関する調査研究」の概要について報告し、今年度取り組んでいる調査研究の計画について紹介しました。

参加者からは､「スマートシティは市民中心主義とのことだったが、どのように市民中心主義を実施するのか。」、「スマートシティはとても広い概念のようなものであるが、参考にできる市はあるか。」等､質問をいただきました。

他参加者からは、家庭 SES と学力について相関分析等を行い確認した『豊中市の子どもの学びと育ちに関する総合的な調査研究』に関する報告や、尼崎市において新しくオープンされたオープンイノベーション拠点 ARKade の紹介等をいただきました。

今年度は「南草津エリアにおける新たな地域交通の可能性に関する調査研究」と「人口減少社会における体験活動を中心とした教育の社会化に関する調査研究」を行っています。他の自治体シンクタンクと情報交換、交流を行いながら、草津市での自治体シンクタンクとしての役割を果たせるよう努めていきます。

≪参考≫

関西・自治体シンクタンク情報交流会

https://jappm-kansai.net/activity/kansai-jichitai-thinktank.php

豊中市の子どもの学びと育ちに関する総合的な調査研究Ⅲ

https://www.jstage.jst.go.jp/article/tiumtoshisouzou/4/0/4_59/_article/-char/ja

オープンイノベーションコア尼崎

https://oic-arkade.net/

詳しい草津未来研究所の調査研究内容は草津未来研究所のホームページをご覧ください。

草津未来研究所　TEL:077-561-6009